

## ○選択領域

講習番号	選一6
講習名	歴史学の最前線—研究・調査の現場
日程・時間	8月22日（木） 9：15～16：45
時間数	6時間
受講料	6,000円
担当講師	中村 仁志、大谷 渡、新谷 英治、小倉 宗
募集人員	70人
概要	<p>日本史および世界史分野の担当者 4 名が各自の専門とする研究領域における重要テーマ、歴史学において焦点となっている問題について具体例を交えながら分かりやすくお話しします。</p> <p>各講義の内容は次のように予定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①江戸時代の身分制（小倉 宗）</li> <li>②日本のマスジドから見える世界（新谷 英治）</li> <li>③戦後日本と北欧自由キリスト教宣教団（大谷 渡）</li> <li>④世界史における過去と現在の対話（歴史的事象の後世への伝達）（中村 仁志）</li> </ul>
キーワード	「土農工商は身分か?」、「日本在住ムスリム」、「戦後日本」、「歴史的事象の伝達」
受講者へのメッセージ	<p>歴史学は何を、どのように研究する学問なのでしょうか。日本史および世界史の諸分野を専攻する4名の担当者が、各自の研究領域における研究手法と成果をお話しします。キーワードに示されている事柄を中心にしつつ、歴史学上の様々な問題を時代や地域を越えて横断的に比較検討して広い視野で歴史を考える機会にしたいと願っています。受講者の方々が日頃授業をされるに当たり、参考にしていただけることがあれば幸いです。</p>
対象免許種（対象職種）	教諭
主な受講対象者	主に中学（社会）・高校（地理歴史）担当教諭